



## 2年社会科・休校期間プリント

check ✓	プリント右上のタイトル	ページ	内容
	<社会科>休校期間プリントNo.1	1~4	(地理)第2章2~4節の語句確認
	<社会科>休校期間プリントNo.2	5・6	(地理)1節世界から見た日本の自然環境・記述問題
	<社会科>休校期間プリントNo.3	7	(地理)2節世界から日本の人口・記述問題
	<社会科>休校期間プリントNo.4	8・9	(地理)3節世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 ①・記述問題
	<社会科>休校期間プリントNo.5	10	(地理)3節世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 ②・記述問題
	<社会科>休校期間プリントNo.6	11	(地理)4節世界と日本の結び付き・記述問題
	<社会科>休校期間プリントNo.7	12~16	(歴史)第4章1~3節の語句確認

※休校プリントNo.1~3は4月中に「学びの広場(津幡南中学校版)」にアップされています。

※上記の内容は、1学期に授業で扱う予定だった内容です。

※巻末に解答がついています。採点もすること。

※今後、解説の動画を「学びの広場(津幡南中学校版)」にアップするかもしれませんので、チェックしてみ

てください。



# STAY HOME!

## There are many things you can do.

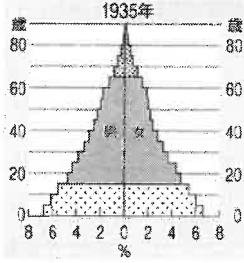
2年 組 番 氏名

検印

※この冊子は学校再開した日に提出です。

<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

## 2節 世界から見た日本の人口（教科書 P.156～159）

1	ある国や地域の単位面積あたりの人口。人口÷面積で算出する。	
2	アジアなどの発展途上国で見られる、急激な人口増加のこと。	
3	都市部で、所得の低い人が集まって住んでいる、生活環境が悪い地区。	
4	子どもの数が減り、高齢者の人口の割合が高くなること。	
5	年齢別、男女別に人口構成を示したグラフ。 	
6	人口にしめる高齢者の割合が高くなること。	
7	子どもの数が減少すること。	
8	人口が集中している、東京、大阪、名古屋を中心とした3つの都市圏をまとめた呼び名。	
9	札幌、仙台、広島など、各地方の中心都市。	
10	新潟、熊本など、政府の指定を受け、通常の市より権限が強くなった人口50万人以上の都市。	
11	三大都市圏で、人口や企業の集中によって生じた住宅不足などの諸問題。	
12	都心への人口集中を防ぐために郊外に造られた都市や団地。	
13	都心の人口が減少し、郊外の人口が増加する現象。	
14	再開発などにより、郊外よりも都心に近い地域の人口が再び増加する現象。	
15	人口が減少し、地域社会の維持が難しくなった地域。	

この単元の参考動画！



(NHK for school より)

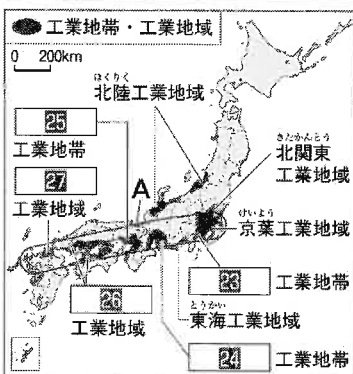


3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業（教科書 P.160～169）①

1	石炭，鉄鉱石など，エネルギー源や工業原料として利用される鉱物。	
2	ペルシャ湾岸などで多く産出される，液状の燃料資源。	
3	石炭，石油，天然ガスなど，動植物の死骸が変化してできた燃料資源。	
4	化石燃料の大量消費で発生する気体などで，地球の気温が上昇する現象。	
5	太陽光や風力など，くり返し利用でき，枯渇することのないエネルギー。	
6	資源を循環させるなどして，将来にわたって経済発展できる社会。	
7	三大穀物の一つで，ヨーロッパ，北アメリカなどで生産が盛んな穀物。	
8	三大穀物の一つで，アジアで生産が盛んな穀物。	
9	ダムや水路を建設し，流れる水のかで電気を起こす発電方法。	
10	石油や石炭，天然ガスなどを燃料として電気を起こす発電方法。	
11	ウランを燃料として電気を起こす発電方法。	
12	使い終わったびんや缶などを回収し，資源として再生利用すること。	
13	世界的に生産量が少ないガリウムやコバルトなどの金属。	
14	大都市の近くで，野菜や果物を新鮮なうちに生産・出荷する園芸農業。	
15	温暖な気候を利用し，他地域より農産物の出荷時期を早める栽培方法。	
16	冷涼な気候を利用し，他地域より農産物の出荷時期をおくらせる栽培方法。	
17	温室やビニールハウスなどの施設を利用して野菜や花を栽培する農業。	
18	輸入品への高い関税や輸入量の制限をなくし，市場を開放すること。	
19	国内での食料の消費量に合わせる，国内生産量の割合のこと。	
20	沿岸国が資源を管理できる，領海の外側で沿岸から 200 海里までの海域。	

3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 (教科書 P.160~169) ②

21	いけすなどの囲いのある水域で、魚介類を成長するまで育ててとる漁業。	
22	卵からふ化させた魚介類を海や川に放し、成長してからとる漁業。	
23	東京・川崎市・横浜市を中心とする工業地帯。	
24	名古屋市を中心に愛知県・岐阜県・三重県に広がる工業地帯。	
25	大阪市から神戸市周辺の地域を中心とする工業地帯。	
26	瀬戸内海沿岸の各地に発達した工業地域。	
27	福岡県の北九州市を中心とする工業地域。	
28	臨海部を中心に工業地帯や工業地域が連なっている地域。	
29	交通網の整備により、空港や高速道路のインターチェンジ付近に造られるようになった、工場を計画的に集めた地域。	
30	かつて日本が盛んに行っていた、原料を輸入して、それをもとに造った工業製品を輸出する貿易の型。	
31	世界各地で、生産・販売の活動を行っている企業。	
32	産業を3つに分けたとき、商業や各種サービス業からなる産業。	
33	卸売業と小売業からなる、商品の売買を行う産業。	
34	金融業、運輸業、医療・福祉など、形のない商品を提供する産業。	
35	情報通信技術の発達によって進んだ、社会の大きな変化。	



この単元の参考動画！



(NHK for school より)

4 節 世界と日本の結び付き (教科書 P.172~175)

1	2地点間がどれだけはなれているか、移動にかかる時間で表したもの。	
2	人や電子部品などの国際間の運搬に使われる、航空機による輸送手段。	
3	石油や石炭、自動車などの国際間の運搬に使われる、船による輸送手段。	
4	国内外の航空路線の乗りかえ拠点としての機能を持つ空港。	
5	世界中のコンピューターを結ぶ情報通信ネットワーク。(カタカナで)	
6	輸出国と輸入国の間で生じている、貿易をめぐる諸問題。	
7	世界の貿易問題を解決するために設立されている国際機関。	
8	1960年代以降に整備された、新幹線や高速道路などの交通網。	
9	北海道から鹿児島県まで整備されている、日本の高速鉄道。	
10	日本各地に整備された、自動車専用の有料道路。	
11	時間や場所を選ばず情報の送受信が可能なネットワークの総称。 (漢字で)	



この単元の参考動画！



(NHK for school より)

<休校前の内容は以下を参考に！>



どうして和食の食材は豊富なのか？～日本の自然環境～

(NHK for school より)

自然環境

(YouTube チャンネル「映像授業 Try IT」より)



1 節 世界から見た日本の自然環境（教科書 P.142～153）



わからないものは、教科書や休校前のプリントを見直してかいてみる！

☆次の語句や文章を、（ ）内の語句を使って説明しなさい。

※解答はプリントの最後にあります。

	問 題	解答欄
例題	アメリカの農業の特色である「企業的な農業」とはどのようなものか。 (機械、労働力)	大型の機械を使い、少ない労働力で広大な面積を経営する農業。
1	日本に地震の震源や火山が多い理由を書きなさい。 (造山帯)	
2	本州の中央部にある「日本アルプス」はどのような場所か。 (山脈、屋根)	
3	「フォッサマグナ」について説明しなさい。 (東、西)	
4	「リアス海岸」とはどのような海岸か。 (湾、岬)	
5	「潮目」とはどのような場所か。「潮目」の利点も書きなさい。 (海流)	
6	日本の川の特徴を書きなさい。 (流域面積、距離、流れ)	
7	「平野」とはどのような平地か。 ( に面した)	
8	「盆地」とはどのような平地か。 ( に囲まれた)	

9	「扇状地」はどのようなことに利用されてきたか。 (水はけ)	
10	「地中海性気候」とはどのような気候か。 (夏、冬、雨)	
11	「季節風」とはどのような風か。 (季節、夏、冬)	
12	瀬戸内地方が年間通して降水量が少ない理由を書きなさい。 (中国、四国)	
13	「津波」と「高潮」のちがいを書きなさい。 (震源、台風)	
14	「防災マップ」とはどのようなものか。 (被害、避難)	

## 2節 世界から見た日本の人口（教科書 P.156～159）



今回の内容は予習の部分です!教科書を使って、調べて解答しましょう!

現代の日本を知ろう!人口問題はこれからの日本の大きなテーマのひとつ!

☆次の語句や文章を、( )内の語句を使って説明しなさい。

※解答はプリントの最後にあります。

	問 題	解答欄
1	「人口密度」とは? (人口、面積)	
2	「人口爆発」とは? (アジア、アフリカ)	
3	「人口爆発」により、問題 となったことを書きなさい。 (急激な人口増加により、)	
4	「少子高齢化」とは? (先進工業国、割合)	
5	「三大都市圏」とは? (人口、集中)	
6	「地方中枢都市」とは? (各地方、政治・経済)	
7	「政令指定都市」とは? (政府、権限、50)	
8	「ドーナツ化現象」とは? (都心、郊外、人口)	



3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 (教科書 P.160~169) ①



今回も予習!!教科書や最初のプリント使って、調べて解答しましょう!  
この内容は、自分たちの身近なモノやサービスがどのようにつくられているかを知ること!

☆次の語句や文章を、( )内の語句を使って説明しなさい。

※解答はプリントの最後にあります。

	問題	解答欄
1	「鉱産資源」とはどのようなものか。具体的な <u>鉱物名</u> を挙げて書きなさい。 (エネルギー、原料)	
2	世界の中で、石油の埋蔵量が多い地域はどこか。 (沿岸)	
3	「地球温暖化」の原因を書きなさい。 (化石、温室効果ガス)	
4	「地球温暖化」への対策を書きなさい。 (再生可能エネルギー、削減)	
5	「持続可能な社会」とは? (循環)	
6	「水力発電」はどのようなしくみで電気をつくる? (ダム)	
7	「火力発電」とはどのように電気をつくる? (石油、石炭)	
8	「原子力発電所」はどのような場所につくられている?その理由は? (人口、冷却水)	

9	「近郊農業」とは？ (大都市)	
10	「促成栽培」とは？ (温暖、早める)	
11	「抑制栽培」とは？ (冷涼、遅らせる)	
12	「施設園芸農業」とは？ (温室、ビニールハウス)	
13	日本の「食料自給率」が低下した理由として考えられることを書きなさい。 (貿易自由化、輸入)	

3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 (教科書 P.160~169) ②



今回も予習!!教科書や最初のプリント使って、調べて解答しましょう!  
この内容は、自分たちの身近なモノやサービスがどのようにつくられているかを知ること!

☆次の語句や文章を、( )内の語句を使って説明しなさい。

※解答はプリントの最後にあります。

	問 題	解答欄
1	「養殖漁業」とは? (いけす)	
2	「栽培漁業」とは? (海や川、放流)	
3	工業地域が臨海部につくられていった理由を書きなさい。 (輸入、輸出)	
4	内陸部に「工業団地」がつけられたのはなぜか。 (空港、高速道路、輸送)	
5	「加工貿易」とはどのような貿易か。 (輸入、輸出)	
6	「多国籍企業」とは? (世界)	
7	「第三次産業」とは? (商業、サービス)	
8	「IT革命」とは? (情報通信技術)	

4 節 世界と日本の結び付き (教科書 P.172~175)



今回も予習!!教科書や最初のプリント使って、調べて解答しましょう!

このテーマは「移動」。移動するのは人やモノだけではないね!

☆次の語句や文章を、( ) 内の語句を使って説明しなさい。

※解答はプリントの最後にあります。

	問 題	解答欄
1	人や電子部品はおもにどのような方法で輸送されるか。 (輸送)	
2	石油や自動車などはおもにどのような方法で輸送されるか。 (輸送)	
3	「世界貿易機関 (WTO)」が設立されている目的は? (解決)	
4	「貿易摩擦」とはどのような問題か。 (国と国)	
5	「高速交通網」とはどのようなものか。 <u>具体的に</u> 書きなさい。 ( などの交通網。)	

<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

## (歴史) 第4章 近世の日本

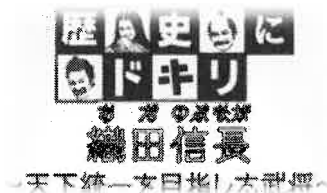
### 1 節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一① (教科書 P.100～111)

1	西ヨーロッパで大きな勢力を持った、キリスト教の組織。	
2	中世のカトリック教会の頂点に立ち、大きな権威を持った聖職者。	
3	イスラム勢力からエルサレムを取りもどすために派遣された、ヨーロッパ諸国の軍。	
4	14～16 世紀に西ヨーロッパに広がった、古代ギリシャやローマの文化に理想を求める、学問や芸術の動き。	
5	免罪符販売を批判したことから始まった、キリスト教の改革運動。	
6	聖書に信仰のよりどころを置き、宗教改革を進めた人々。	
7	カトリック教会が始めた改革の中心となった組織。	
8	ヨーロッパ人がアジアで直接手に入れることを望んだ、調味料や薬として使用するこしょう・クローブ・ナツメグなど。	
9	1498 年に大西洋やインド洋を通してインドに到達した人物。	
10	1492 年に大西洋を横断し、カリブ海の島に到達した人物。	
11	1522 年に世界一周を達成した艦隊を率いた人物。	
12	16 世紀以降にヨーロッパの国々が侵略によって獲得した領土。	
13	1543 年に種子島に漂着したポルトガル人が伝えた武器。	
14	1549 年に来日してキリスト教を伝えた、イエズス会の宣教師。	
15	南蛮人との間で行われた貿易。	
16	織田信長が安土城の城下で行った、座を廃止して商工業の発展を図った政策。	
17	織田信長と豊臣秀吉が統一事業を進めていたころの時代。	
18	豊臣秀吉が年貢を確実に取り立てるため、田畑の面積や予想収穫量を統一した基準で調べた政策。	
19	米の予想収穫量を石という単位で表したもの。	
20	豊臣秀吉が農民や寺社から刀や弓などの武器を取り上げた政策。	

1 節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一② (教科書 P.100~111)

1	太閤検地や刀狩などの政策によって、武士と農民の身分の区別がはっきりしたこと。	
2	豊臣秀吉が明の征服を目指して、二度にわたって大軍を送った国。	
3	大名や大商人の権力や富を背景とした、豪華で壮大な文化。	
4	「唐獅子図屏風」などのはなやかな絵を、城のふすまや屏風にえがいた人物。	
5	織田信長や豊臣秀吉に仕え、わび茶の作法を完成させた人物。	
6	ヨーロッパの文化から影響を受けた、芸術や風俗。	

この単元の参考動画！



(NHK for school より)

2節 江戸幕府の成立と鎖国 (教科書 P.112~119)

1	豊臣秀吉の死後、関東を領地として勢力をのぼした大名。	
2	1600年に起こった、徳川家康が石田三成らを破った戦い。	
3	1603年に征夷大將軍に任命された徳川家康が開いた幕府。	
4	江戸幕府が大名を統制するために定めた法律。	
5	江戸幕府の第3代將軍。	
6	徳川家光のときに定められ、大名が1年おきに江戸と領地を往復した制度。	
7	京都・堺・長崎などの商人や西日本の大名が、朱印状を持った船を東南アジアなどに派遣して行った貿易。	
8	朱印船貿易が盛んになった結果、東南アジア各地にできた、日本人が多く居住する町。	
9	オランダ商館が置かれた、長崎の人工島。	
10	1637年にキリスト教への弾圧や重い年貢の取り立てに苦しんだ島原や天草の人々が、天草四郎を大将にして起こした一揆。	
11	幕府によるキリスト教の禁止、貿易の統制、外交独占の体制。	
12	將軍の代がわりごとに朝鮮から日本に派遣された使節。	
13	17世紀後半に、不利な取り引きを強いる松前藩に戦いをいどみ敗れたアイヌ民族の首長。	

この単元の参考動画！



(NHK for school より)



3節 産業の発達と幕府政治の動き① (教科書 P.120～133)

1	幕府や藩が用水路を建設したり, 海・沼地を干拓したりして開発した耕地。	
2	幕府が錢座で鑄造させて全国に流通させた銅貨。	
3	幕府が整備した, 江戸と京都を結ぶ東海道などの幹線道路。	
4	大阪と江戸を定期的に往復し, しょうゆや木綿, 油を運んだ船。	
5	大阪と江戸を定期的に往復し, 酒を運んだ船。	
6	東北・北陸地方の年貢米などを大阪に運んだ航路。	
7	東北・北陸地方の年貢米などを江戸に運んだ航路。	
8	江戸時代に繁栄した, 江戸・大阪・京都の3つの都市をまとめた呼び名。	
9	全国の商業や金融の中心地であった大阪の呼び名。	
10	大阪に諸藩が置き, 米や特産物などを運びこんだ建物。	
11	問屋・仲買などの大商人が作り, 幕府の許可を得て営業を独占した同業者組織。	
12	生類憐みの令という極端な動物愛護令を出した, 幕府の第5代将軍。	
13	儒学の一派で, 身分秩序を特に重んじる学問。	
14	上方を中心に栄えた, 町人をにない手とする新しい文化。	
15	武士や町人の生活を基に浮世草子と呼ばれる小説を書いた人物。	
16	実際に起きた心中事件などを題材に, 人形浄瑠璃の台本を書いた人物。	
17	上方の坂田藤十郎, 江戸の市川団十郎などの名優を出し, 庶民の人気を集めた演劇。	
18	自己の内面を表現する, 俳諧の新しい作風を生み出した人物。	
19	菱川師宣が始めた, 町人の風俗をえがいた絵画。	
20	1716年に紀伊藩主から第8代将軍になった人物。	
21	徳川吉宗が定めた, 裁判の基準となる法律。	
22	徳川吉宗が行った幕府政治の改革。	



3節 産業の発達と幕府政治の動き② (教科書 P.120~133)

1	問屋が農民に織機などの道具やお金を貸して製品を作らせ、安く買い取る生産の方法。	
2	大商人や地主が工場を造り、人をやとって分業で製品を作る生産方法。	
3	団結した農民らが、領主に年貢の軽減や不正を働く役人の交代などを要求した抵抗運動。	
4	都市で、米の買いしめをした商人などを襲撃した行動。	
5	1772年に老中になり、商工業者が株仲間を作ることを奨励するなど、商工業者の力を利用して幕府の財政の立て直しを図った人物。	
6	田沼意次が失脚したのち、1787年に老中(首座)になった人物。	
7	松平定信が行った幕府政治の改革。	
8	日本古来の伝統を評価する「古事記伝」を書いた人物。	
9	本居宣長が大成し、幕末の尊王攘夷運動に影響をあたえた学問。	
10	ヨーロッパの解剖書を翻訳し、「解体新書」を出版した人物。	
11	オランダ語でヨーロッパの文化や学問を研究する学問。	
12	全国の海岸線を測量し、精密な日本地図を作った人物。	
13	19世紀初めに江戸を中心に栄えた、庶民をにない手とする文化。	
14	「富嶽三十六景」などの優れた風景画をえがいた人物。	
15	「東海道五十三次」などの風景画の優れた作品を残した人物。	
16	町や農村に開かれ、庶民の子どもに読み・書き・そろばんなどの実用的な知識を教えた学校。	
17	日本に接近する外国船を打ちはらうため、1825年に幕府が出した法令。	
18	元大阪町奉行所の役人で、1837年に弟子とともに乱を起こした人物。	
19	1841年から幕政の改革を行ったが、2年ほどで失脚した人物。	
20	水野忠邦が行った幕府政治の改革。	



この単元の参考動画



(NHK for school より)

# 解答

## <P.1>

- 1 人口密度
- 2 人口爆発
- 3 スラム
- 4 少子高齢化
- 5 人口ピラミッド
- 6 高齢化
- 7 少子化
- 8 三大都市圏
- 9 地方中核都市
- 10 政令指定都市
- 11 過密問題
- 12 ニュータウン
- 13 ドーナツ化現象
- 14 都心回帰現象
- 15 過疎地域

## <P.2>

- 1 鉱産資源
- 2 石油
- 3 化石燃料
- 4 地球温暖化
- 5 再生可能エネルギー
- 6 持続可能な社会
- 7 小麦
- 8 米
- 9 水力発電
- 10 火力発電
- 11 原子力発電
- 12 リサイクル
- 13 希少金属 [レアメタル]
- 14 近郊農業
- 15 促成栽培
- 16 抑制栽培
- 17 施設園芸農業
- 18 貿易 [輸入] 自由化
- 19 食料自給率
- 20 排他的経済水域

## <P.3>

- 21 養殖漁業
- 22 栽培漁業
- 23 京浜工業地帯
- 24 中京工業地帯
- 25 阪神工業地帯
- 26 瀬戸内工業地域
- 27 北九州工業地域
- 28 太平洋ベルト
- 29 工業団地
- 30 加工貿易
- 31 多国籍企業
- 32 第三 [3] 次産業
- 33 商業
- 34 サービス業
- 35 IT革命

## <P.4>

- 1 時間距離
- 2 航空輸送
- 3 海上輸送
- 4 ハブ空港
- 5 インターネット
- 6 貿易摩擦
- 7 世界貿易機関 [WTO]
- 8 高速交通網
- 9 新幹線
- 10 高速道路
- 11 情報通信網

## <P.5>

- 1 日本は環太平洋造山帯に属しているため。
- 2 本州の中央部には日本の屋根と呼ばれる山がちな地域が広がっており、その中でも 3000m 級の山々が連なる飛騨、木曾、赤石山脈は日本アルプスと呼ばれる。
- 3 フォッサマグナの地域を境に日本列島の地形は東西で大きく異なる。  
(東日本は南北に山地が連なり、西日本は東西に山地が連なる。)
- 4 深い湾と岬が連続する海岸。
- 5 潮目とは海流と海流がぶつかる場所であり、魚やエサが集まるので、豊かな漁場となっている。
- 6 日本の川は、流域面積がせまく、距離が短く、流れが急である。
- 7 海に面した平地。
- 8 山に囲まれた平地。

## <P.6>

- 9 水はけがよく、果樹園に利用されてきた。
- 10 夏にほとんど雨が降らず、冬に雨が降る。
- 11 季節によって風向きが変わり、夏は南東から、冬は北西から吹く風。
- 12 中国山地と四国山地にはさまれて、夏も冬も乾いた季節風しか吹き込まないため。
- 13 津波は震源が海底の地震で生じた巨大な波が沿岸に押し寄せる災害であり、高潮は台風などで海水面が高くなり、海水が陸上に侵入する災害。
- 14 災害に備え、被害の予測や地域ごとの避難場所などを示した地図。

<P.7>

1. ある国や地域の人口を、その国や地域の面積で割ったもの。
2. アジアやアフリカなどの発展途上国で急激に人口が増えた現象。
3. 急激な人口増加により、食糧生産が追いつかない。病気や学校が不足している。スラム化する。水道や電気がなく、衛生状態の良くないせまい住宅に多くの人が住む。等
4. 主に先進工業国で進んでいる、子どもの割合が減り、高齢者の割合が増加する現象。
5. 日本の中で、特に人口が集中している東京、大阪、名古屋を中心とした3つの都市圏のこと。
6. 各地方の政治・経済の中心都市。(例:札幌、仙台、広島、福岡 等)
7. 政府の指定を受け、通常の市より権限が強くなった人口が50万人以上の都市。
8. 都心の人口が減少し、郊外の人口が増加する現象。

<P.8>

1. 石油や鉄鉱石など、エネルギー源や工業の原料として使われる鉱物。
2. ペルシャ湾沿岸からカスピ海沿岸やカリブ海沿岸の地域。
3. 化石燃料を大量に使用することで、待機中の二酸化炭素などの温室効果ガスの量が増えているため。
4. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーを利用することで、二酸化炭素の排出を削減すること。
5. 資源を循環させるなどして、将来にわたって経済発展できる社会。
6. ダムや水路を建設し、流れる水の力で発電する。

7. 石油や石炭などを燃料として発電する。

8. 人口の多い地域から離れた、冷却水の得やすい海岸の近く。

<P.9>

9. 大都市の近くで、野菜などを新鮮なうちに生産・出荷する農業。
10. 温暖な気候を利用し、他の地域より農産物の出荷を早める農業。
11. 冷涼な気候を利用し、他の地域より農産物の出荷を遅らせる農業。
12. 温室やビニールハウスを利用して、野菜や花を栽培する農業。
13. 農産物の貿易自由化により、国内産の農産物が安い輸入農産物におされているため。

<P.10>

1. いけすなどで、魚介類を成長するまで育ててとる漁業。
2. 卵からふ化させた魚介類を海や川に放流し、成長してからとる漁業。
3. 工業原料の輸入がしやすく、製品の輸出もしやすい。
4. 交通網が整備され、空港や高速道路のインターチェンジ付近に工業団地が形成され輸送が便利になったから。
5. 原料を輸入し、工業製品を輸出する貿易。
6. 世界各地で生産や販売を行っている企業。
7. 商業や各種サービス業からなる産業。
8. 情報通信技術 (Information Technology) の発達により進んだ、社会の大きな変化。

<P.11>

1. おもに航空輸送される。
2. おもに海上輸送される。
3. 世界の貿易問題を解決するため。
4. 国と国との間で生じている貿易をめぐる問題。  
(※具体的には、輸出入の額に差があるときに発生する問題。)
5. 新幹線や高速道路、航空路などの交通網。

<P.12>

1. カトリック教会
2. ローマ教皇 [ローマ法王]
3. 十字軍
4. ルネサンス [文芸復興]
5. 宗教改革
6. プロテスタント
7. イエズス会
8. 香辛料
9. バスコ・ダ・ガマ
10. コロンブス
11. マゼラン
12. 植民地
13. 鉄砲
14. (フランシスコ・) ザビエル
15. 南蛮貿易
16. 楽市・楽座
17. 安土桃山時代
18. 太閤検地
19. 石高
20. 刀狩

<P.13>

1. 兵農分離
2. 朝鮮
3. 桃山文化
4. 狩野永徳
5. 千利休
6. 南蛮文化

<P.14>

- 1 徳川家康
- 2 関ヶ原の戦い
- 3 江戸幕府
- 4 武家諸法度
- 5 徳川家光
- 6 参勤交代
- 7 朱印船貿易
- 8 日本町[日本人町]
- 9 出島
- 10 島原・天草一揆
- 11 鎖国
- 12 朝鮮通信使
- 13 シャクシャイン

<P.15>

- 1 新田
- 2 寛永通宝
- 3 五街道
- 4 菱垣廻船
- 5 樽廻船
- 6 西廻り航路
- 7 東廻り航路
- 8 三都
- 9 天下の台所
- 10 蔵屋敷
- 11 株仲間
- 12 徳川綱吉
- 13 朱子学
- 14 元禄文化
- 15 井原西鶴
- 16 近松門左衛門
- 17 歌舞伎
- 18 松尾芭蕉
- 19 浮世絵
- 20 徳川吉宗
- 21 公事方御定書
- 22 享保の改革

<P.16>

- 1 問屋制家内工業
- 2 工場制手工業  
[マニユファクチュア]
- 3 百姓一揆
- 4 打ちこわし
- 5 田沼意次
- 6 松平定信
- 7 寛政の改革
- 8 本居宣長
- 9 国学
- 10 杉田玄白
- 11 蘭学
- 12 伊能忠敬
- 13 化政文化
- 14 葛飾北斎
- 15 歌川広重
- 16 寺子屋
- 17 異国船打払令
- 18 大塩平八郎
- 19 水野忠邦
- 20 天保の改革